

第 14 回 若手かんがい技術者のための勉強会

概要

12 月 6 日（金）に第 14 回若手かんがい技術者のための勉強会を開催した。今年の勉強会も昨年続き現地見学会を行った。見学会では、岐阜県海津市の国営施設応急対策事業「長良川用水地区」を訪問し、その後、愛知県名古屋市中で勉強会を行った。

勉強会では、（国研）国際農林水産業研究センター、東京大学、（国研）農業・食品産業技術総合研究機構から 3 人の講師を招き、現在行っている研究について講演していただいた。参加者は大学教官、コンサルタント会社、学生等計 16 名であった。

プログラム表

現場見学：国営施設応急対策事業「長良川用水地区」	
11：00 ～ 12：00	地区及び事業概要説明
12：00 ～ 13：00	昼食
13：00 ～ 14：30	勝賀西用水路工事現場、大区画圃場見学
勉強会：ハロー貸会議室名古屋伏見 2F	
15：30 ～ 15：35	開会のあいさつ 日本 ICID 協会 YPF 代表 乃田 啓吾 氏
15：35 ～ 16：15	講演① Changing the nervous mind of small-scale farmers who are reluctant to invest for their development and Introduction of <i>SALIBU</i> new rice ratooning （国研）国際農林水産業研究センター，農村開発領域主任研究員 山岡和純 氏
16：15 ～ 16：55	講演② SALIBU RICE TECHNOLOGY 東京大学 特任講師 Khin Mar Htay 氏
16：55 ～ 17：35	講演③ 国内のダムの地震被害と耐震 ～変遷をたどる～ （国研）農業・食品産業技術総合研究機構 施設構造ユニット長 上級研究員 田頭秀和 氏
17：35 ～ 18：00	総合討論：ICID70 周年＋日本 ICID 協会 YPF15 周年について
18：00 ～ 18：05	閉会のあいさつ 日本 ICID 協会 前 YPF 代表 福田信二 氏